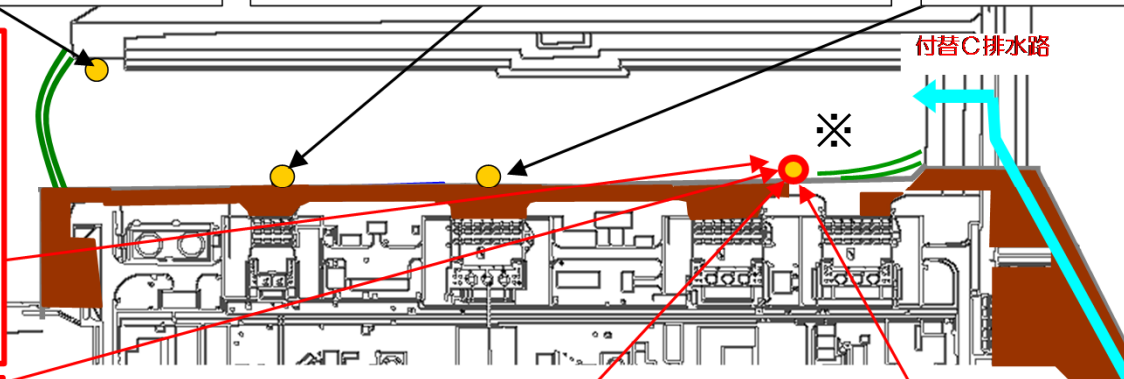
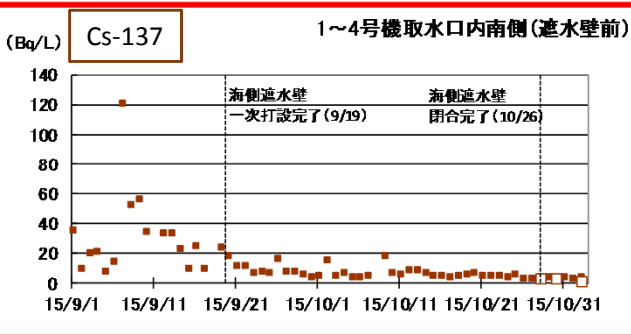
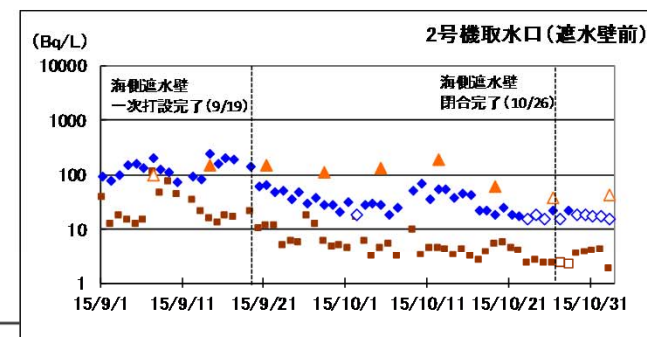
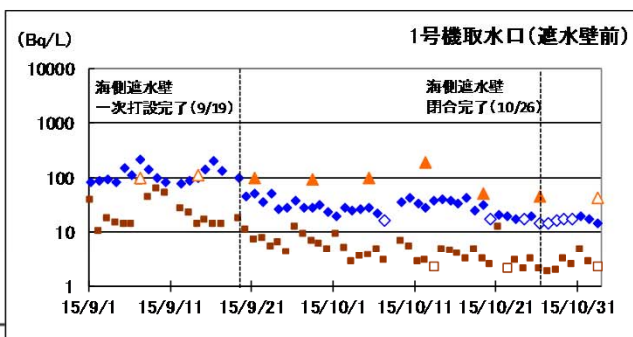
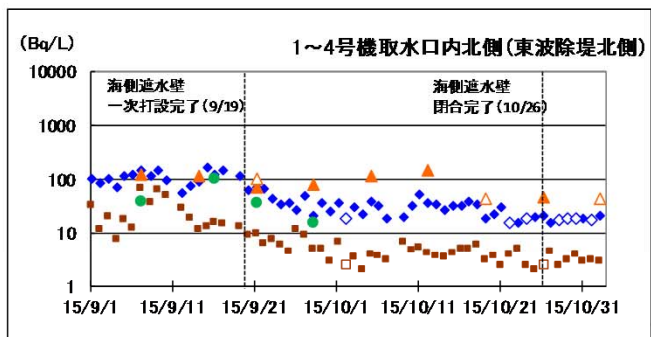


福島第一原子力発電所  
海側遮水壁閉合前後の海水モニタリング状況

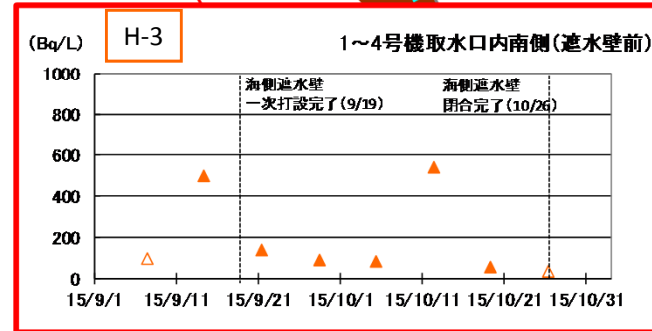
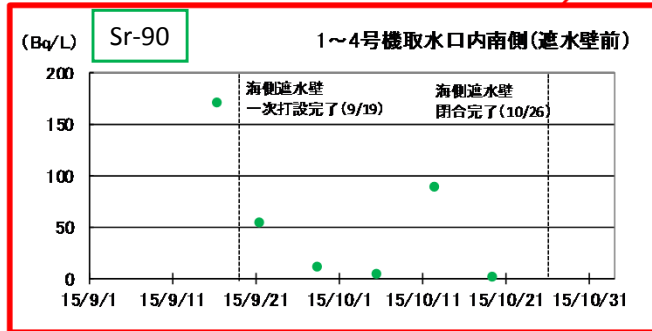
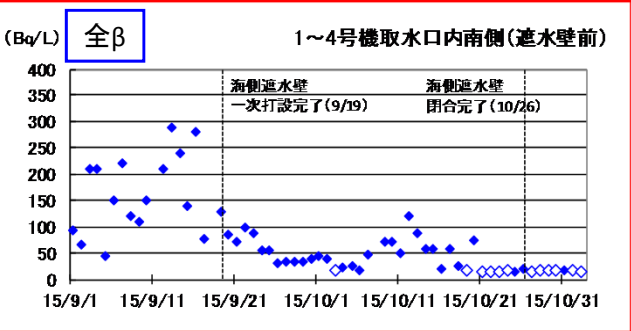
東京電力株式会社  
2015年11月5日

# 港湾海水中放射性物質濃度の経時変化(1~4号機取水路開渠内)

【告示濃度】Cs-137:90Bq/L, Sr-90:30Bq/L, H-3:60000Bq/L



- Cs-137
- ◆ 全β
- ▲ H-3
- Sr-90
- Cs-137検出限界値
- ◇ 全β検出限界値
- △ H-3検出限界値
- Sr-90検出限界値



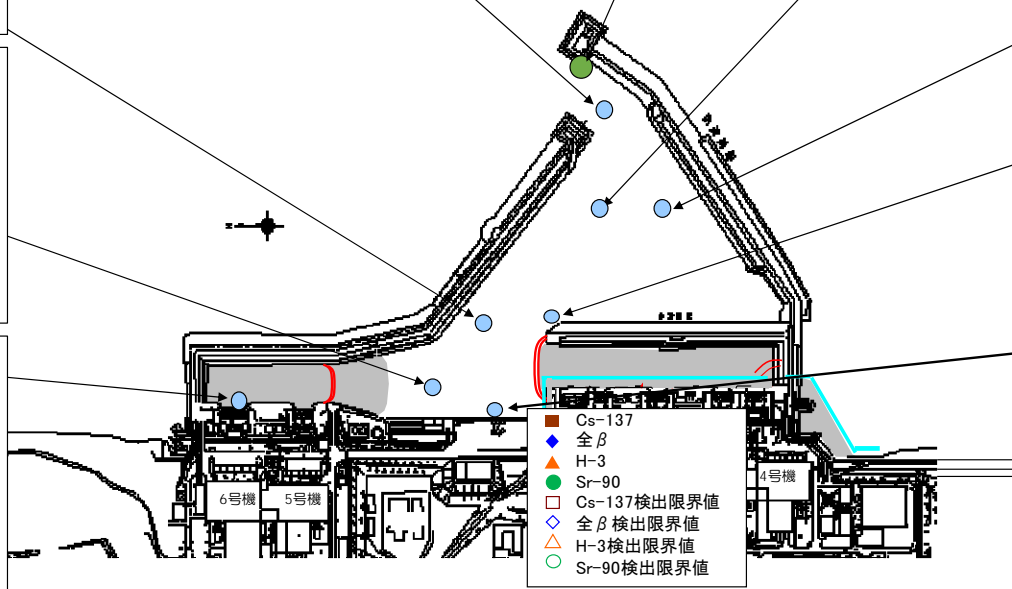
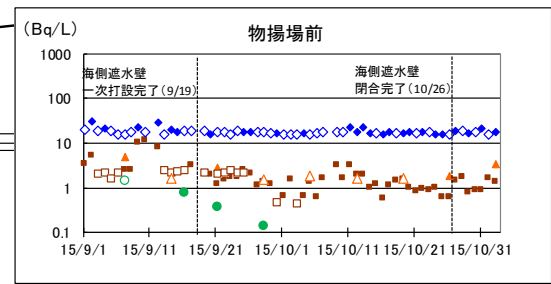
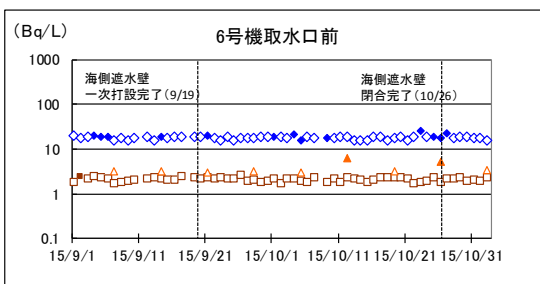
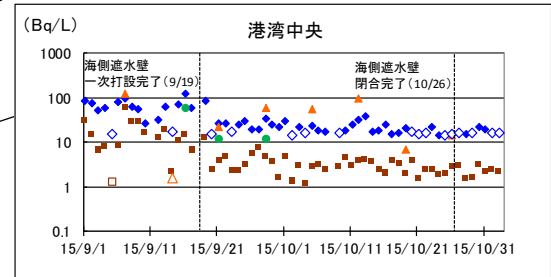
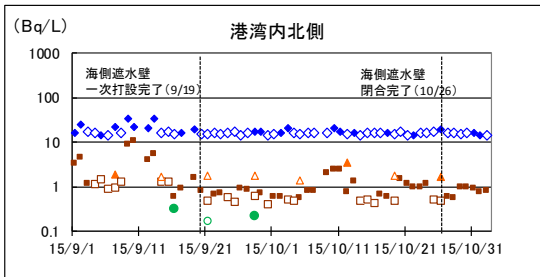
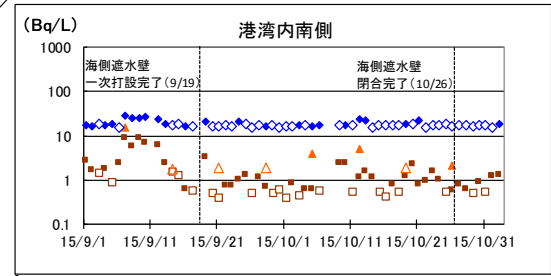
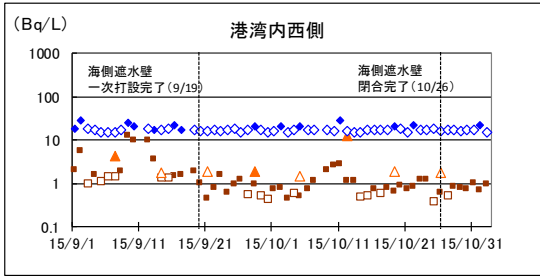
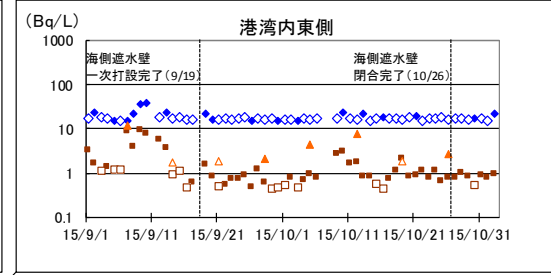
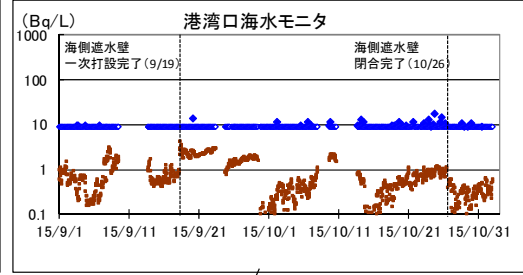
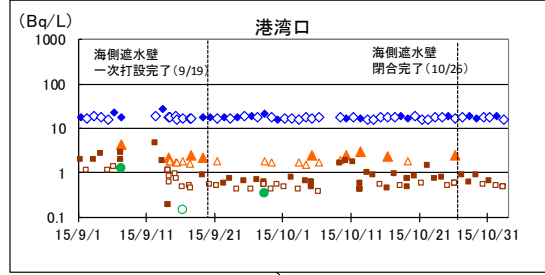
※1~4号機取水口内南側(遮水壁前)は、最後に遮水壁閉合を実施した箇所。海水のサンプリング地点としては、閉合完了まで、地下水の影響を最も受けていた箇所。

Cs-137(セシウム137) Sr-90(ストロンチウム90) H-3(トリチウム)

# 港湾海水中放射性物質濃度の経時変化(1~4号機取水路開渠外)

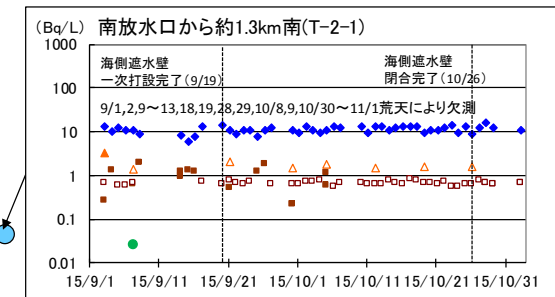
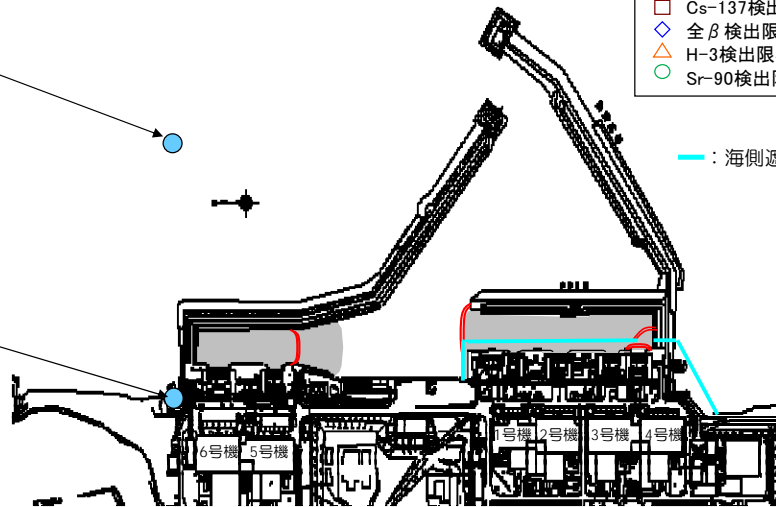
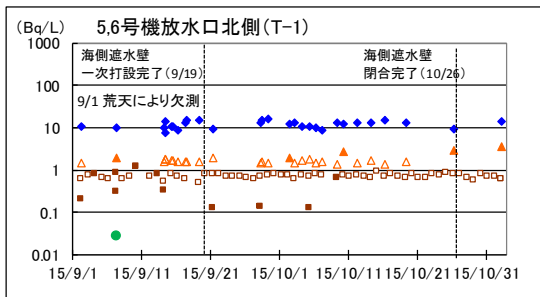
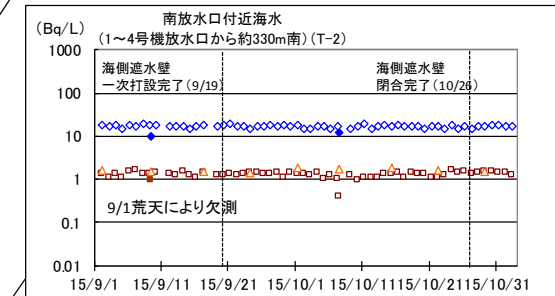
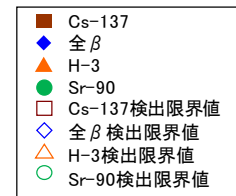
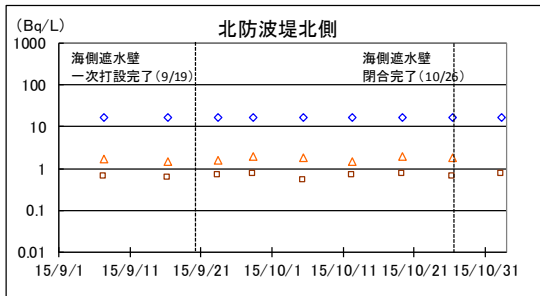
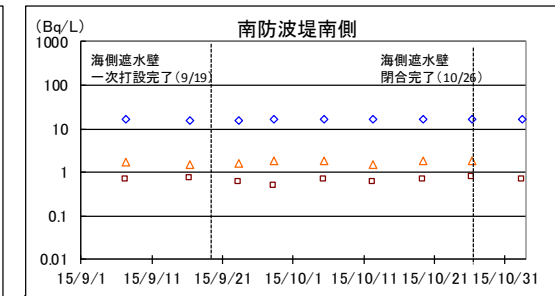
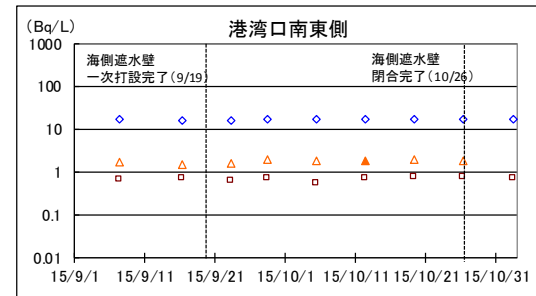
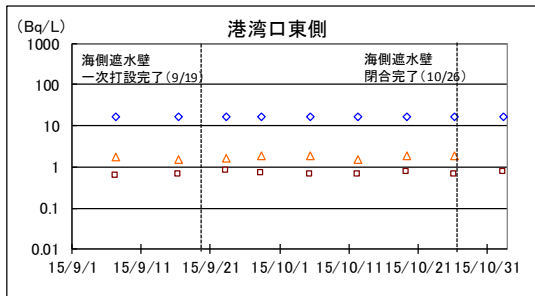
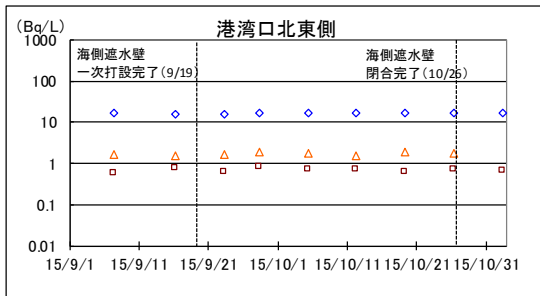
Cs-137(セシウム137) Sr-90(ストロンチウム90) H-3(トリチウム)

【告示濃度】Cs-137:90Bq/L, Sr-90:30Bq/L, H-3:60000Bq/L



# 海水中放射性物質濃度の経時変化(港湾外)

【告示濃度】Cs-137:90Bq/L, Sr-90:30Bq/L, H-3:60000Bq/L



Cs-137(セシウム137) Sr-90(ストロンチウム90) H-3(トリチウム)

# 地下水ドレン水位と港湾内海水中放射性物質濃度の推移

※赤字下線修正(2015年12月9日)

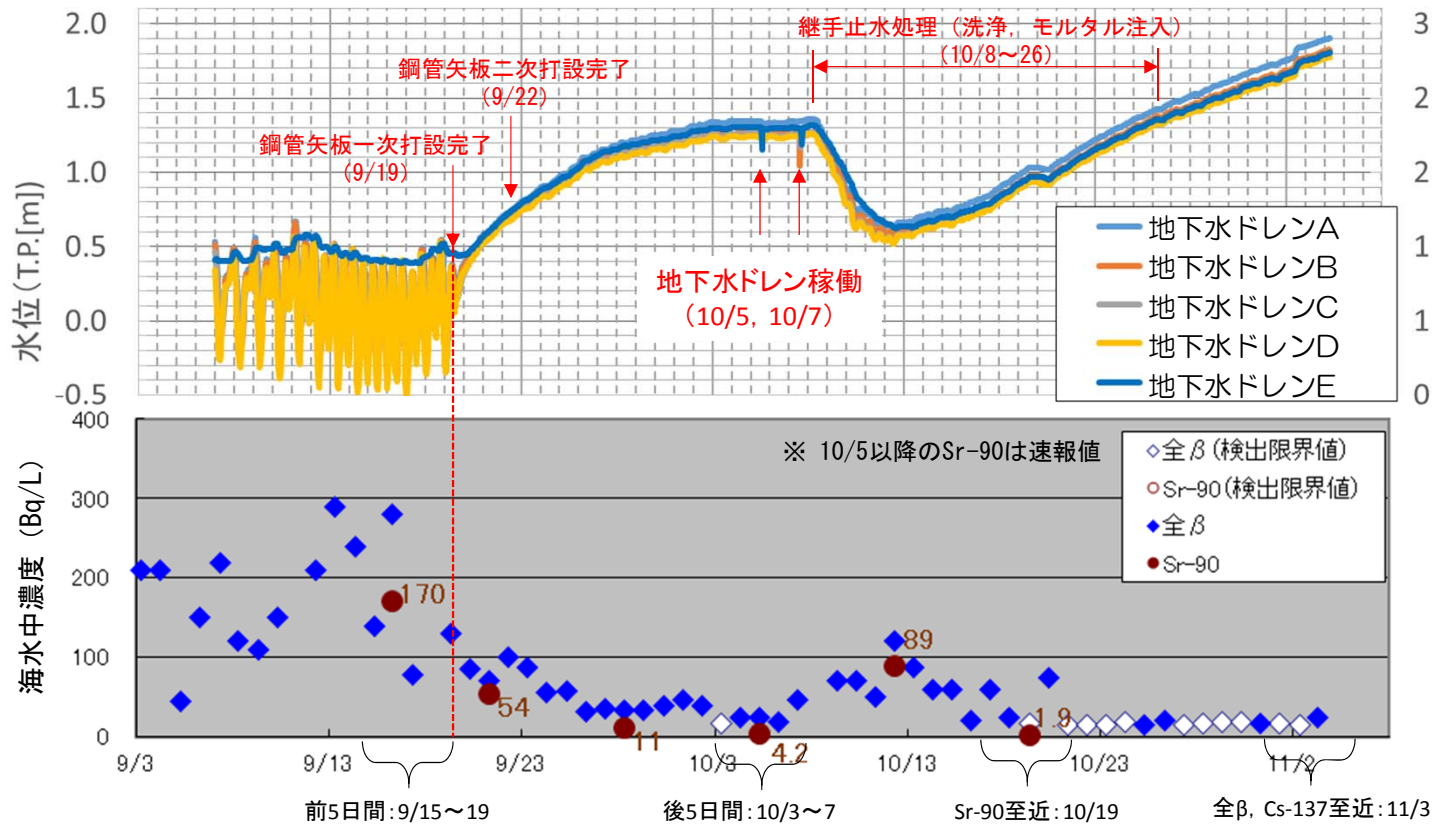


表 1~4号機取水口開渠内及び開渠外の測定地点における海水中放射性物質濃度平均値

		(Bq/L)		
		前5日間 平均値※1	後5日間 平均値※2	至近 平均値※3
全β	開渠内	150	26	32
	開渠外	27	16	20
Sr-90	開渠内	140	4.2	1.9
	開渠外	16	-	3.2
Cs-137	開渠内	16	3.8	10
	開渠外	2.7	1.1	2.2
H-3	開渠内	220	110	41
	開渠外	1.9	9.4	4.1

※1 H-3については、前5日間のデータがないため、前10日間の平均値

※2 後5日間は、地下水ドレン水位が一定及び降雨がない期間を選定

※3 全βとCs-137は11/3, Sr-90開渠内は10/19, Sr-90開渠外は9/28, H-3は10/26

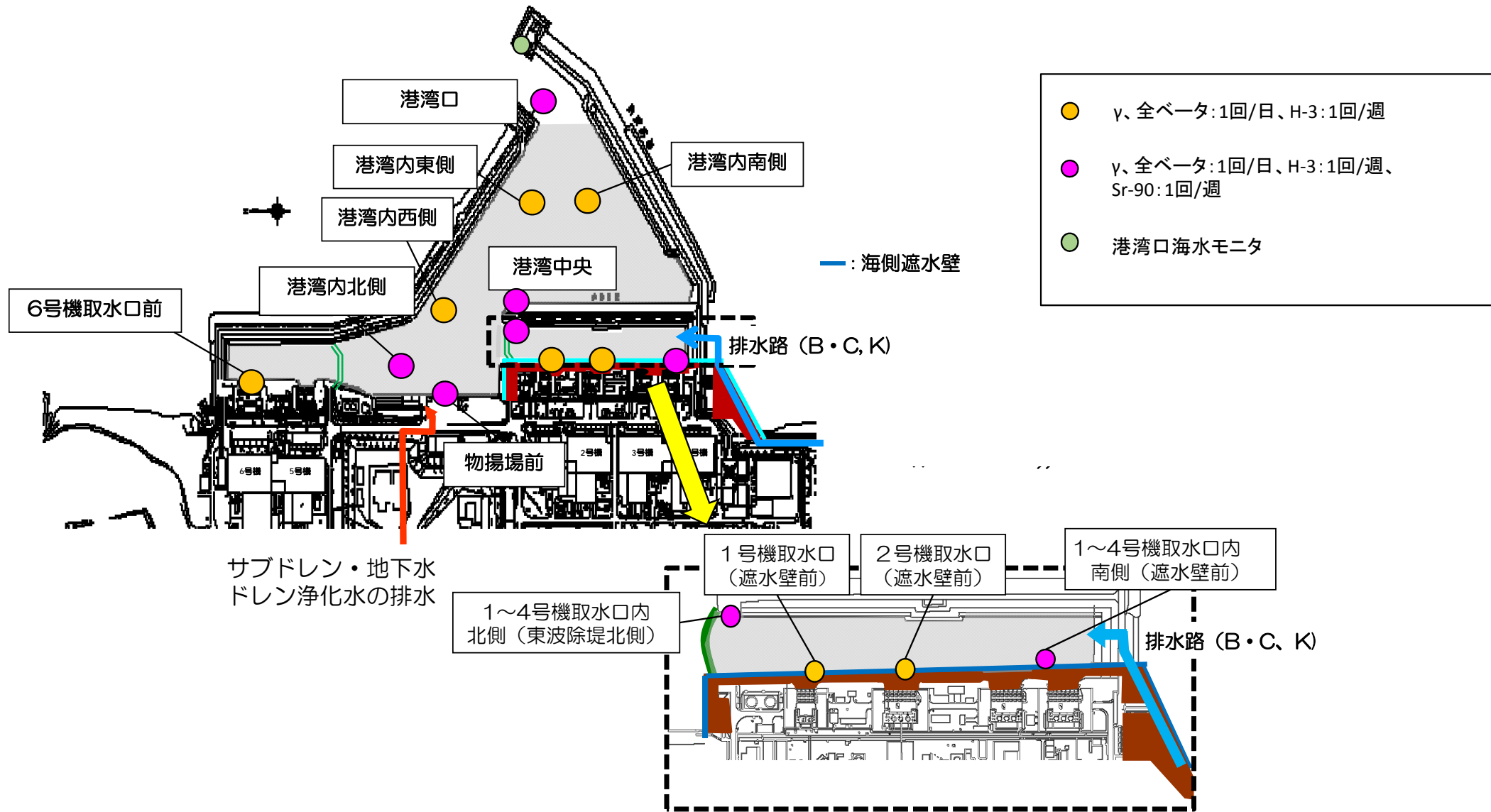
図 地下水ドレン水位と1~4号機取水口開渠内(南側遮水壁前)海水中放射性物質濃度の推移

- 地下水ドレン水位は、鋼管矢板打設後上昇し、継手洗浄(10/8~9,10/19)後に一時低下がみられたが、継手へのモルタル注入により上昇が継続している状況。
- 港湾内の海水中の全ベータ濃度は、地下水ドレン水位に連動して低下傾向にあり、ストロンチウム90濃度も同様に低下傾向にある。

## 【まとめ】

- 海側遮水壁閉合の効果が比較的表れ易い港湾内については、1～4号取水路開渠外及び同開渠内のそれぞれにおいて、海側遮水壁の一次打設完了の前5日間(9/15～19)、後5日間(10/3～7)の平均濃度を比較するとセシウム137,全ベータ,ストロンチウム90については低下しています。  
一方、トリチウムについては、現状では低い値で推移しています。
- 港湾外については、港湾内の濃度が低下していることから同様に低下傾向と推定されますが、従来から告示濃度よりも十分に低い濃度で、ほとんどが検出限界未満です。
- 海水中の放射性物質濃度については、海側遮水壁の効果が表れ始めている段階であり、今後降雨等の影響による変動も想定されることから、長期間のデータを蓄積して評価する必要があると考えています。従って、今後ともしっかりとモニタリングを継続してまいります。

# (参考) 海水のサンプリング地点、分析項目等

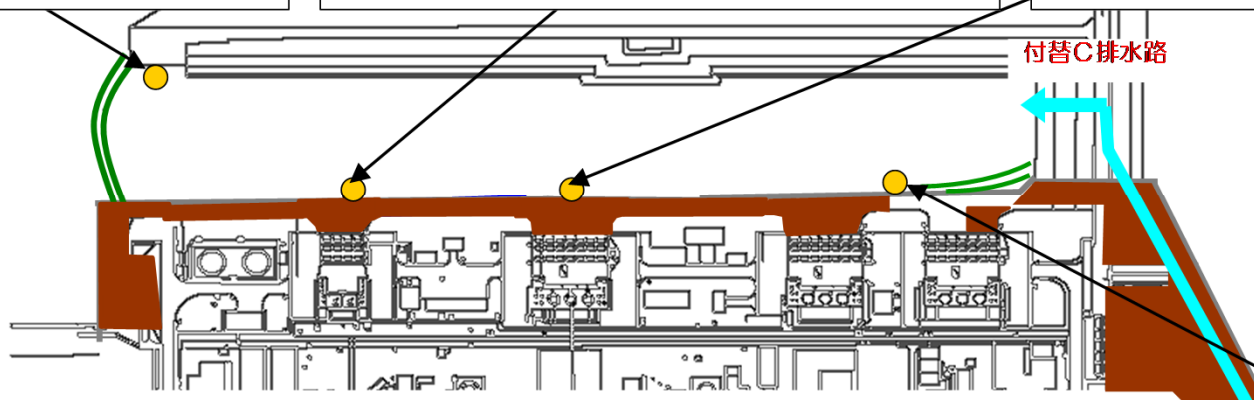
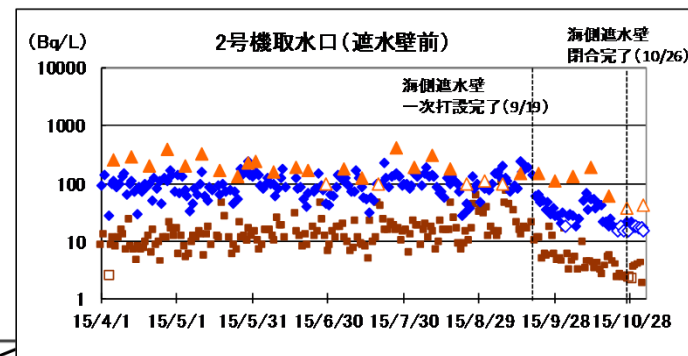
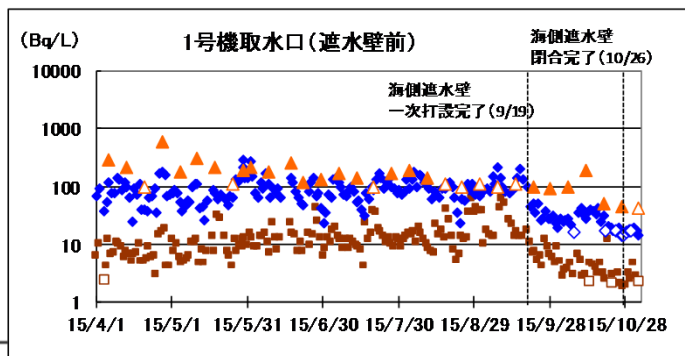
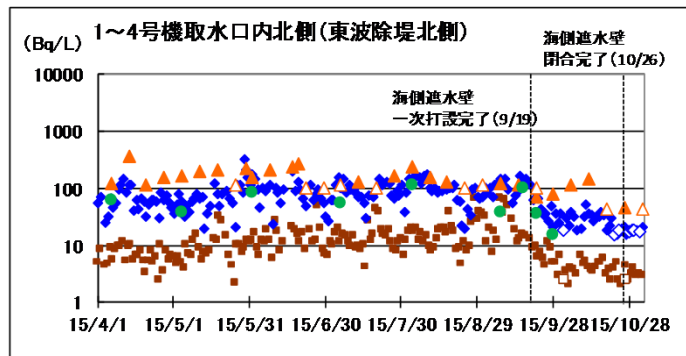




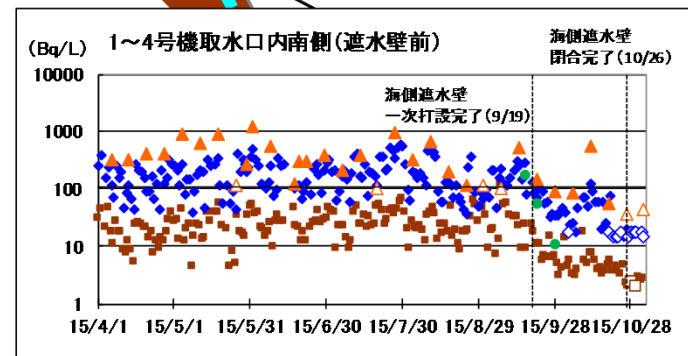
# (参考) 港湾海水中放射性物質濃度の経時変化(1~4号機取水路開渠内)

2015年4月1日~11月3日分

【告示濃度】Cs-137:90Bq/L, Sr-90:30Bq/L, H-3:60000Bq/L



- Cs-137
- ◆ 全β
- ▲ H-3
- Sr-90
- Cs-137検出限界値
- ◇ 全β検出限界値
- △ H-3検出限界値
- Sr-90検出限界値

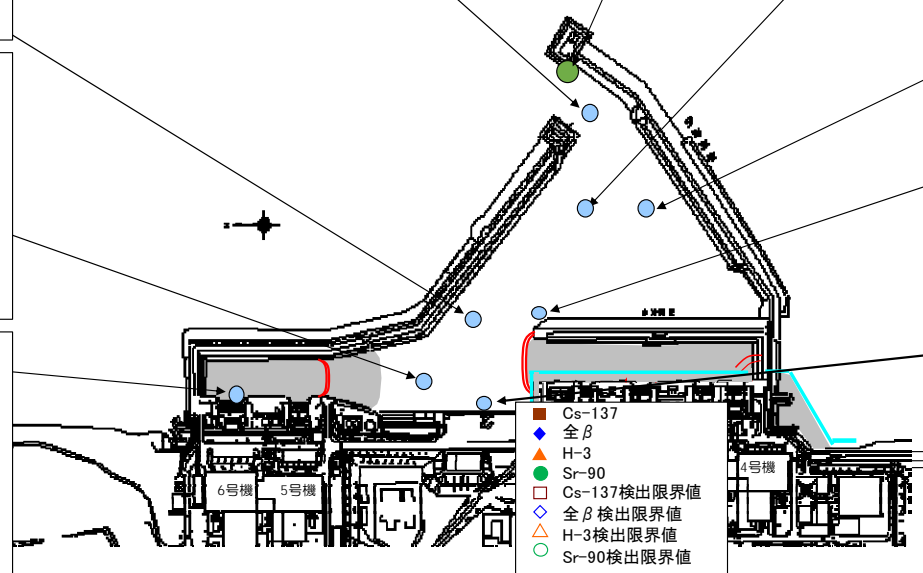
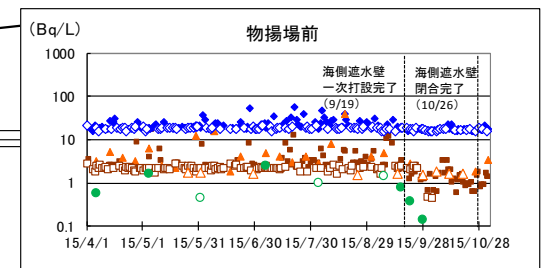
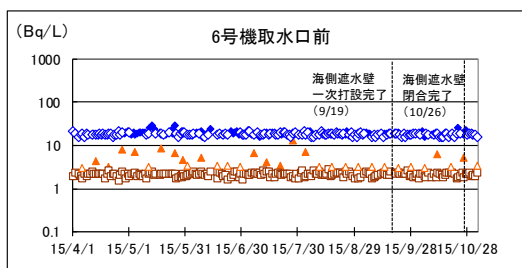
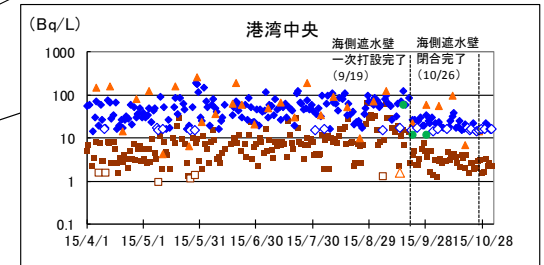
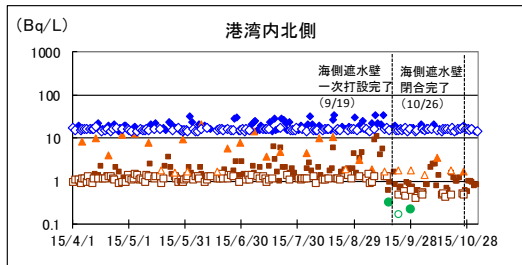
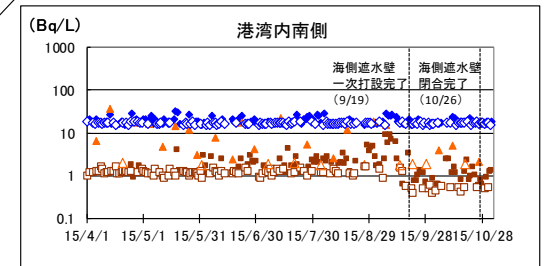
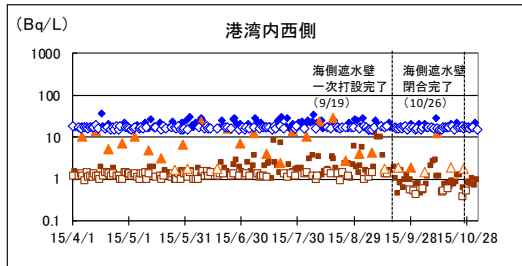
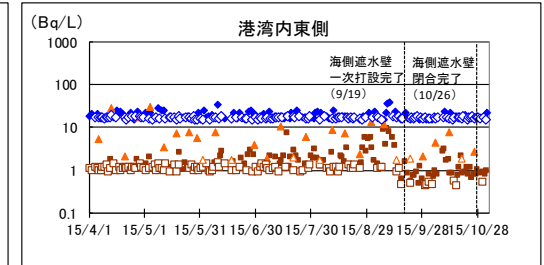
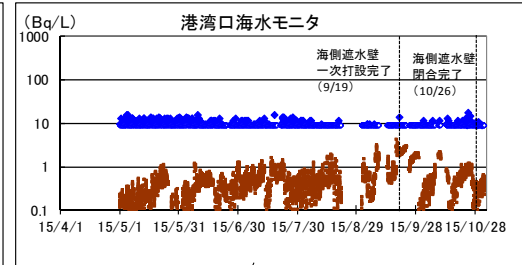
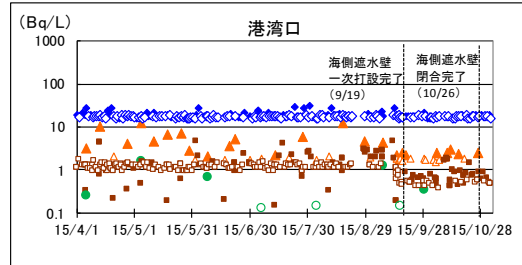




# (参考) 港湾海水中放射性物質濃度の経時変化(1~4号機取水路開渠外)

2015年4月1日~11月3日分

【告示濃度】Cs-137:90Bq/L, Sr-90:30Bq/L, H-3:60000Bq/L

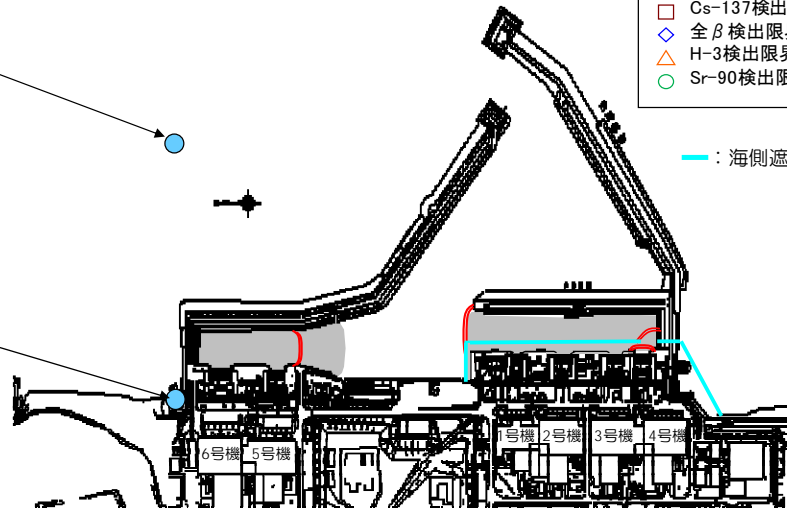
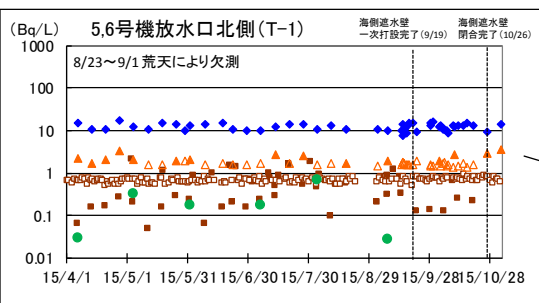
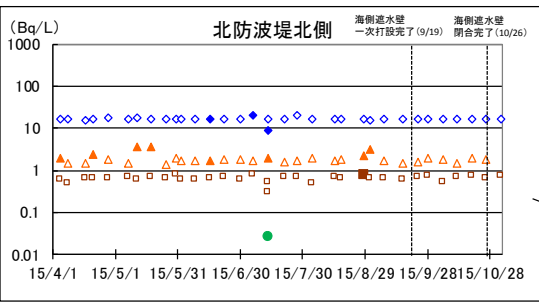
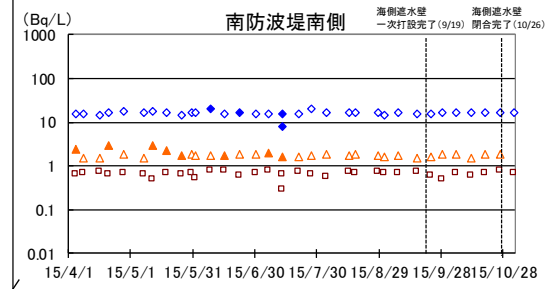
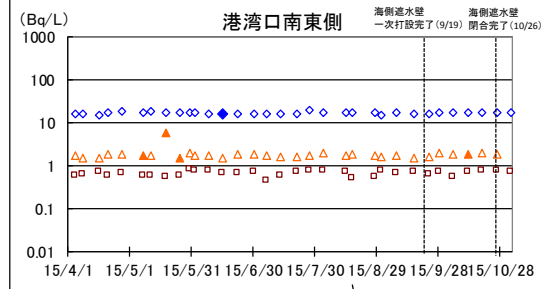
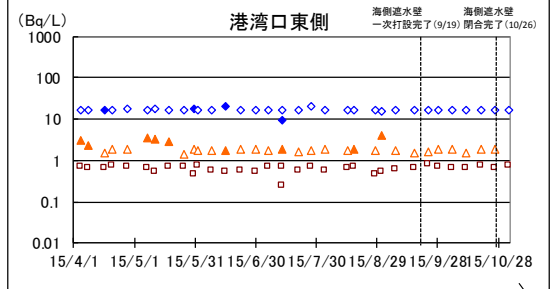
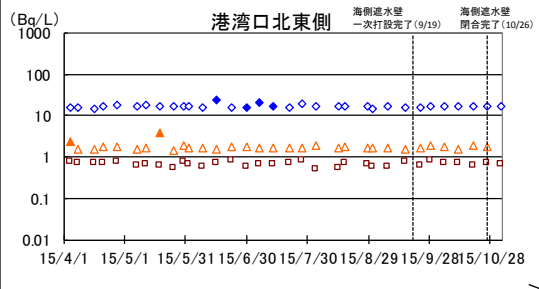


- Cs-137
- ◆ 全β
- ▲ H-3
- Sr-90
- Cs-137検出限界値
- ◇ 全β検出限界値
- △ H-3検出限界値
- Sr-90検出限界値

# (参考)海水中放射性物質濃度の経時変化(港湾外)

2015年4月1日～11月3日分

【告示濃度】Cs-137:90Bq/L, Sr-90:30Bq/L, H-3:60000Bq/L



- Cs-137
- ◆ 全β
- ▲ H-3
- Sr-90
- Cs-137検出限界値
- ◇ 全β検出限界値
- △ H-3検出限界値
- Sr-90検出限界値

